英会話 初心者専門校 イーミックス

### タイトル 英語の基礎ルールとスピーキングトレーニングの意図

何がわからないかがわからないという方、独学で学ばれる方・超初 心者が初中級者するプログラムを組みました。

以下は英語のルールです。日本語ではなく英語をそのまま身に付け よう。(注意 便宜上日本語で解説をしているだけです。)

### 1 基礎的プログラム

~は	~0	~12	~のもの
I 私	My	Me	Mine
You あなた	Your	You	Yours
He 彼	His	Him	His
She 彼女	Her	Her	Hers

例 私の名前はイーミックス太郎です。

My name is Taro Emix. My は私のなのでその後 ●●がきます 例

My hobby 私の趣味 my job 私の仕事

## My boyfriend 私の彼氏

## Be 動詞と一般動詞

この二つがしっかり分かっていれば大丈夫なのですが、自信のない 方はここでつまづきます。

## Be 動詞とは

現在形は am is are 過去形は was were です。
Be 動詞は主語の組み合わせによって am か is か are に決まりま
す。意味は同じです。

主語	動詞	意味
I	am	です
You We They または上記に置き換えられ るものすべて	are	です
(you and I など)¥		

She He It Every または上記に置き換えられ るものすべて	Is	です
(Taro などの人名・		
固有名詞)		

例

I am a student. 私は生徒です。

She is beautiful 彼女は美しい。

Be 動詞は 文末に来る名詞や形容詞などとイコールの関係になります。

私 は 生徒 です。 はイコールの関係ですね。(つまり私=生徒) 彼女 は 美しい。 もイコールの関係です。(つまり彼女=美しい)

疑問文の場合は主語と動詞をひっくり返します。

 $\underline{\text{This is a pen}} \rightarrow \underline{\text{Is this a pen?}}$ 

 $\underline{\text{You are}} \text{ ready} \rightarrow \underline{\text{Are you}} \text{ ready?}$ 

She is a student  $\rightarrow$  Is she a student?

否定の場合は 動詞の後に NOT を入れます。

I am a student.  $\rightarrow$  I am <u>not</u> a student

This is coffee.  $\rightarrow$  this is <u>not</u> coffee.

# 一般動詞

主語	疑問詞	意味
I	do	疑問詞自体に意味は ないです。
You We They または上記に置き換えられ るものすべて	do	疑問詞自体に意味は ないです。
She He It Every または上記に置き換えられ るものすべて	does	疑問詞自体に意味は ないです。

一般動詞とは am , is , are 以外の動詞のことを言います。

I go to school. 私は学校に<u>行きます</u>。

You have a car. あなたは車を持っています。

疑問文の場合 文章の頭に DO, Does をつけます。

You have a car  $\rightarrow$  <u>Do</u> you have a car?

You go to the office  $\rightarrow$  <u>Do</u> you go to the office?

She plays the piano  $\rightarrow$  <u>Does</u> she play the piano?

否定文の場合 動詞のあとに Don't (do not) / Doesn't (does not) を入れます。

She does't(does not) play the Piano.

主語が 3 人称の時は一般動詞に S をつけましょう。 S を付けても意味が変わる訳ではありません。(主語と一般動詞を組み合わせる際の決まりです。

復習 一般動詞=be 動詞以外の動詞すべてです。

主語	動詞	
I	like	music.
You	like	music.
She	like®	music.

### <対応メソッド>

質問 What is your name?

Your と聞かれた場合、無条件で My となります。

答え My name is Taro. Your と聞かれたからといってYour で答えてしまうとおかしいですよね。 Your name is Taro. 私ではなく「あなたの名前は太郎です。」になってしまいます。

また You と聞かれたら・・日本語はで「私」を表す単語は俺、私、僕、おらなど色々ありますが、英語の場合は私を表す英語は I しかありません。

## What did you do today?

と聞かれたら真っ先に、Iが来ます。

### 練習しましょう

Do you like Sushi? Yes, I like Sushi.

Do you play soccer? No, I don't play soccer

Did you bring your friend? Yes, I brought my friend.

#### ここでのポイント

日本語に訳すのではなく、英語で考えて英語で話すことが目的です。日本語から離れるトレーニングなのです。

英語を話す時に日本語から離れる必要がある理由は2つあります。

- 1 日本語に訳してからだとどうしても時間がかかってしまう。
- 2 日本語訳がない英語がある。また逆もしかり。

また、会話をする時は文法を考えないでください。 先程はすべて解説として文法を扱っておりますが、会話をする時は文法を無視 してください。

日本語を話す時に、「私」 は主語でそのあとには助詞がこなければならないから 「は」 で、そのあとは目的語がこないといけないから・・・・。 というように考えたりして日本語を話しませんよね。それと同じことです。 ただ、英語と日本語は語順が違いますので、それを自然と体にしみこませるようにトレーニングしていきましょう。

そして次に重要なのは反射神経です。日本語では意識していないと思いますが、 ぱっと聞かれて、さっと答える。すぐに反応する反射神経です。これも鍛えて いくことが重要です。これは別紙で説明いたします。

詳しく知りたい方はイーミックスへお問合せ下さいませ。

QRコードはこちら ⇒

